

令和5年度議会懇談会報告書

はじめに

議会懇談会については、平成24年3月に制定いたしました議会基本条例第4条の規定により開催しております。

今年度におきましては、10月11日から10月24日の期間に町内3ヶ所の地域で開催することができ57人のご参加をいただきました。

議会懇談会は、広く町民の皆様の声をお聴きする広聴活動の充実を図り、町民の意思を町政に的確に反映させることを目的として開催いたしました。

当日参加者の皆様からいただきました多くのご意見・ご要望等について回答を取りまとめましたので、アンケートの集計結果も併せてご報告いたします。

議会懇談会の開催に当たりまして、区長様をはじめ関係者の方々、ご参加くださいました町民の皆様には多大なご協力をいただきまして心より厚くお礼申し上げます。

今年度の懇談会も昨年度に引き続き、旧町単位の3ヶ所4会場という形で開催させていただきましたが、懇談会自体の開催方法やあり方について、各会場で皆様から多くのご意見やご提言を頂戴いたしました。皆様からいただきました貴重なご意見等を参考に、さらに創意工夫に努め、より充実した懇談会となりますよう開かれた議会の推進に努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 開催地区、開催日及び参加者数

※午後7時30分開会

地 域	開 催 日	会 場	参加者数	担当班
加悦	10月11日(水)	元気館	21	2班
野田川	10月17日(金)	野田川わーくぱる	12	1班
岩滝	10月20日(月)	知遊館	14	1班
野田川	10月24日(金)	野田川わーくぱる	10	2班
合 計		4会場	57人	

2 班編成(議会運営委員長：安達 種雄) ◎班長 ○副班長

班	氏 名	担当地区
1班	◎安達種雄 ○和田裕之 杉上忠義 野村生八 高岡伸明 山崎政史 河邊新太郎 宮崎有平	加悦地域 野田川地域 (1日目)

2 班	◎今井浩介 ○永島洋視 藤田史郎 渡邊貫治 三田義幸 家城功 山崎良磨	野田川地域 (2日目) 岩滝地域
--------	---	------------------------

3 議会懇談会次第

- (1) 開会あいさつ
- (2) 議会からの報告（各常任委員会報告）
 - ①総務文教厚生常任委員会について
 - ②産業建設環境常任委員会について
 - ③広報常任委員会について
- (3) 自己紹介
- (4) 懇談
- (5) 閉会あいさつ

4 参加者への配布資料

- ・ 懇談会次第
- ・ 議会懇談会 議会からの報告
- ・ 与謝野町議会の概要
- ・ よさの議会だより（第 69 号 8 月 10 日発行）
- ・ アンケート調査票

5 総括

与謝野町議会では議会基本条例に基づき、二元代表制の下でその一翼を担う議会として、町民の皆様の声を聴く「広聴活動の場」として、議会懇談会を本年度も開催いたしました。

本年度も旧町単位の 4 会場において、収益を伴う施設について（クアハウス岩滝、リフレかやの里、野田川ユースセンター等）・公共施設統廃合について（認定こども園、体育館等）・財政問題についての三つのテーマを設けて、議員を 2 班に分けて実施させていただきました。

本年度の参加者数は、昨年度の 4 会場・61 人に対し、今回 57 人のご参加をいただきましたが、年々参加者が減少しております。特に若い世代の方や女性の参加者が大変少なく、今回テーマを設けて実施しましたが、議会懇談会の運営の仕方について課題であると認識しております。

しかしご参加いただいた方からは、テーマ以外の含め幅広いご意見がいただけたと感じております。

また、本年度も昨年度同様に、前向きなご意見も見受けられ、たくさんの質問を

尋ねられるケースもあり、議会に対する町民の皆様の大きな期待であると受け止めております。

一期目、二期目の議員が多い中、議員としても、また、議会としても大きな収穫であったと考えております。

今回の懇談会の特徴的な意見では、クアハウス岩滝の現状、財政が悪くなった原因、実質公債費比率に関する事など、多くのご質問・ご意見を聞かせていただき、議員一人ひとりの資質向上が求められていると感じております。

また、財政状況が悪化している中、将来を見据えた議論、現状を踏まえた議論や議会のチェック機能など、議会の果たすべき役割は大きいと感じております。

最後に、全議員が出席する中で、今後の議会人として活動していく中において、大きな収穫を得たのではないかと感じる反面、ご参加いただいた皆様からのご質問やご意見に対しての対応については、「勉強不足」を感じる面も多く見られたと受け止めております。

以上を踏まえ、今後の議会の課題として

- ① 皆様からいただいた多くのご要望や声を行政に届け、その実現に取り組みます。
- ② 町の政策に対し、対案・提案できるよう努めます。同時に、町民の皆様との「協働」に努力します。
- ③ 議員としての資質向上を一層図ります。
- ④ 各分野の団体との議会懇談会も意欲的に取り組みます。

などが挙げられると総括しています。

これからも、

- ① 町民に見える議会
- ② 町民の声を聞き、その期待に応える議会
- ③ 町民の参画と協働で進める議会
- ④ 町民とともに政策提言できる議会

に向けて、より一層努力を重ねてまいりたいと考えています。

6 町長への要望事項

議会懇談会で、町民の皆様から寄せられました町に対するご意見・ご要望のうち次の事項について、令和5年12月11日に宮崎議長、山崎副議長、安達議会運営委員会委員長、今井議会運営委員会副委員長が議会を代表し、山添町長に要望書を提出しました。

町要望事項

- (1) 浜町区の高潮対策について、ポンプの更新、増設を含め海岸地域全体の抜本的な対策をお願いしたい。
- (2) 自転車道の照明について、加悦地域及び岩滝地域へ早急に整備をお願いしたい。

- (3) 自転車道のトイレ、休憩所を岩滝地域にも設置していただきたい。
- (4) 野田川沿い（日本冶金側）のジョギング道路 400m程度が未舗装のため草が生茂っている。舗装をするなど対応をお願いしたい。
- (5) 夜間暗いので、海岸道路のフットライトを歩道と自転車道とのあいだに移設していただきたい。
- (6) 阿蘇シーサイドパークの水銀灯が夜間一部消灯となっているので危険。東町区と再協議して、水銀灯を点灯していただきたい。
- (7) アスファルトのオールカバーは、防音に効果的なので増やしていただきたい。

7 議会懇談会における意見・要望等に対する回答

各区の4会場で町民のみなさまから出された意見・要望等と回答については、別紙のとおりです。